

令和5年6月1日

No.574



発行人 森田 信司 編集人 向井 秋久

大阪市中央区中寺1丁目1-54

TEL.06-6762-9001

FAX.06-6768-2426

http://www.niji-tumi.net/

保育おおさか

大阪府社会福祉協議会・保育部会(大阪府保育協議会)



レンゲを摘みに
行ったよ!

(八尾市 ハッピーチルドレン
保育園)

部会長
あいさつ

令和5年度

取り組むべき課題



保育部会 部会長
森田 信司

これまでの「新型コロナウイルス」に対するさまざまな感染予防、拡大防止にご尽力いただいていた現場の皆様
に感謝申し上げます。

今年度の我々の課題は主に三つあります。一つ目は、5月8日から、「新型コロナウイルス感染症」が「5類感染症」に移行され、季節性インフルエンザと同様の扱いとなります。しかし、コロナ禍以前の保育に戻るのではなく、コロナ禍を過ごしたからこそ新しい保育に取り組みたいと思います。

二つ目は、ウクライナとロシアとの戦争であります。これによって物価高騰等という大きな課題ができました。

三つ目は、通園バス等での置き去り
事案や不適切保育についての課題です。
通園バスについては、ヒューマンエ
ラーを防ぐための機械的な対策が講じ
られたところです。不適切保育につ
いては、虐待とされる事案もありまし
た。当時のマスコミの報道基準や対応は、

これまでの日々の保育実践が委縮にながってしまふことへの懸念だけを残し、保育現場で働く人々の尊厳を非難されたような疑念を感じています。

また、先月、こども家庭庁より、昨
年来の保育所等における不適切事案を
踏まえた今後の対策として、「虐待等の
防止及び発生時の対応等に関するガイ
ドライン」が作成されました。不適切
な保育や虐待等の考え方を明確化し、
保育所等各自自治体に求められる事項・
対応等が公表されています。

このようななか、さる5月23日に総
会を開催いたしました。当日は、大阪
府府議会副議長の垣見大志朗氏をじ
ゆめ、大阪府福祉部子ども家庭局長の福
本泰延氏、政令指定都市や中核市の関
係各位と我々の仲間でもある大阪府社
会福祉協議会会長の井手之上優氏にご
出席いただき、錦上華を添えていた
きました。

そして、この4月から「こども家庭
庁」が発足し、「こどもまんなか」政策
がはじまりました。我々もこれまで
以上に子どもを真ん中に置いた保育に
取り組んでいきたいと思えます。

今後とも、保育部会の活動にご理解
とご協力をよろしく願いたします。



大阪府福祉部 子ども家庭局長

福本 泰延氏
ふくもと やすのぶ

森田部会長をはじめ大阪府社会福祉協議会保育部会の皆様には、日頃から本府児童福祉行政の推進に格別のご協力を賜り深くお礼申し上げます。皆様方におかれましては、

これまでから、保育並びに地域における子育て支援はもとより、スマイルサポーターの養成など、幅広く地域福祉の向上にご尽力いただいておりますこと、また、長きにわたるコロナ禍において、感染対策にご苦労いただきながら、子どもたちの健やかな育ちと社会基盤の支えとして日々ご尽力いただいておりますことに、改めて深く感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は5類感染症へ位置づけ変更され、ようやく以前のような日常が戻ってくると思われませんが、残念ながらウィルスがなくなつたわけではありません。引き続き、インフルエンザ等他の感染症を含め、感染対策等へのご配慮をよろしくお願いいたします。

さて、昨年9月の静岡でのバス置き去り事案を端緒に、子どもの登降園時の安全管理

や不適切保育への対応が浮き彫りとなる事案が発生し、残念ながら保育所等を取り巻く社会環境が厳しくなっています。大阪府としては、バス置き去りに関わらず、場面転換時等のヒヤリハット事案を公表・共有することで、各園における注意喚起・発生防止に活用していただくこととさせていただきます。

園内外にかかわらず、場面転換時等において置き去りが発生しやすいため、不適切保育の防止も含め、引き続き認識共有・周知徹底をよろしくお願いいたします。

4月に子ども家庭庁が発足し、急速に進む少子化を踏まえ、子育て関連政策についての議論が加速しています。大阪府といたしまして、こうした動きに適切に対応していくことはもちろん、今後とも、皆様のご意見を十分お聞きしながら、保育施策をはじめとする子ども・青少年施策の推進に努めてまいりますので、今後とも、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

コロナ禍での変化にともない、保育現場においても情報配信や業務の効率化を実現するICTの普及と発展が期待されています。部会では昨年度、会員施設各位にご利用をいただいている「よい子ネット」のシステムをリニューアルし、機能面をより充実させました。

令和5年1月、よい子ネット運用会社のラジオ関西株式会社との依頼を受け、より便利に利用いただくことを目的に「よい子ネット運用アンケート」を実施させていただきました。皆様のご協力のおかげで305件のご回答をいただき、ありがとうございました。

お礼
よい子ネットアンケート
報告について

アンケート調査では、よい子ネットの各種機能面での活用方法をはじめ、今後追加機能が増えるのであれば、どんな機能を使ってみたいかなどを、複数回答可で調査。昨年のバス等車内での児童置き去り事案などから「登降園管理（登降園

の打刻・出入連絡）」と「動画配信」の機能追加が最も多く111件（11・8%）ありました。次いで、「LINE連携」が84件（8・9%）。その理由として、「子どもたちの安心安全な保育を進められる環境が一番大切だから」「聞く」ではなく「見る」ことで子どもたちの元気なようすを保護者に届けたい」といった要望を寄せていただきました。また、複数の会社のICTを利用されている場合の月額利用総額は1万円〜1万9,999円と2万円以上の回答が158件（52・5%）と5割を越えました。

ご意見・ご要望では、LINEのような既読確認の機能のほか、インスタグラムなどのSNSとの連携機能のご要望も多くいただきました。今回のアンケート結果をよい子ネット運用に反映させていただきます。（事務局）

ある中学校の修学旅行保護者説明会のこと。お子さんの髪のケアを心配した保護者から「備え付けのシャンプーはリンスインのシャンプーですか？」と質問がありました。



校外学習は子どもにとって日常と違うさまざまな学習ができる貴重な機会です。しかし、子どもが困ったり不安を覚えたりすることは、親自身にとって耐えがたいストレスになるようです。だからこそ、予見できる困難は大人の手で排除しようとするのでしよう。

これは、親を含めた子どもを取り巻く社会の問題かもしれません。困りごとを子ども自身で解決することは子どもにとって大きな自信につながり、成長の糧になります。子どもは困った状況から立ちあがる力をもっています。まわりの大人はその力を信じて、「大丈夫、君ならできる」と心のなかで応援しながら見守ってほしいと思います。

（編集委員S・C）

令和5年度
保育おおさか編集委員名簿
(敬称略)

	施設名	氏名
編集委員	げんきこども園	向井 秋久
	こもれびのもり	得 喜成
北摂	川添こども園	勝田 才織
	稲荷学園	丹生 匡紀
北大阪	ギンガ保育園	田中 達彦
	石津保育園	西邨 理加
	ひとつぶ保育園	一色映理子
河内	あい桂こども園	古賀 壽
	ハッピーチルドレン保育園	竹田真喜子
	累徳学園	松本 兼典
南大阪	愛保育園	田中 宏典
	大野台こども園	吉川 竜平
堺	誉田保育園	森田功太郎
	堺東保育園	志摩 拓郎
	みどり幼児園	橘田 浩史
泉州	鳳西こども園	高槻 良平
	ひねのこども園	神藤 吉伸
	八木こども園	藤縄 貴司
	信太保育園	三浦 祐助

みんなが主役！
明るく楽しくなる
保育現場の秘訣！



ほめ育シニアコンサルタント
園 暁子 氏

③ 話すことと聴くことの基本 (自身を振り返って…)

今回は「話すこと」と「聞くこと」がテーマですが、まずは聞かない「話から」です。

●聞くこと 聞かずに話す

以前、研修で「聞かないワーク」を受けたことがありますが。相手が一生懸命話しているとき、こちらは話を聞かないようにします。聞かないためには、目をそらしたり、背を向けたり、相手が話している間、携帯を操作したりします。ワーク後、「そんなことしない！」と爆笑したのですが、よく考えてみれば、忙しいときにパソコンから視線をはずすことなく返事をしたり、相手が話しているのに携帯の着信音で話を止めてしまったことに気づきました。

どうやら私たちは、自分が気づかないところで「聞かない」をやってしまうているようです。それに気づいたとき、「そんなことはしない」と言い切ったことを反省しました。あなたは、体を相手に向け、目を見て、うなずきながら相手の話を聞いていますか？
次に「聞く」についてで

す。

真剣に話を聞いてもらったとき、どんな気もちになりますか？ うれしさや安心感、相手への信頼感など、さまざまなプラスの感情でいっぱいになるのではないのでしょうか。そういうときに「聞く」という漢字を用いるのだと思います。「聞く」には、安心や信頼へつながる力があります。「聴き上手はモテる」といわれるのも納得です。

また、「子どもの話を聞く」については、「子どもが安心する」「コミュニケーション力があがる」といった効果を示す文献もあります。まさしく効果絶大です。子どもは言葉が出てこないことが多く、大人が言葉を取ってしまいがちです。しかし、こちらに余裕があるときは、ゆっくり最後まで聴きたいところです。

●「受け入れること」と「受け止めること」

私は大学卒業後、塾講師になりました。その経験を通してわかったのは、「聴く」行為が仕事の半分以上

を占める、ということでした。

生徒の話を聴き、保護者の話を聴き、管理職になつてからは部下の話を聴き、上司の話を聴きました。正直、「聴く」ことに疲れてしまった時期もありました。転換のきっかけは、「受け入れる」と「受け止める」ことは違うよ」というアドバイスでした。それまでの私は生徒や保護者のために、さまざまなことを「受け入れなければ」と無理に飲み込もうとしていたんじゃないか、と気づいたのです。大切なのは、ただ受け止めること。「相手はそういう考え方をしているんだ」と受け止める。それが分かってから、ずいぶん楽に相手の話を聴けるようになりました。「聴く」機会が多いため、「聴く」機会が多ため

「話す」にもさまざまな効果があります。ひとつは「放す」です。ちょっとしたもやもや、心配ごと、腹が立つたことを、友だちに聞いてもらってすっきりした経験は誰にでもあると思います。「話す」ことで自分から「放す」ことができるわけです。「話す」のもうひとつの効果は「離す」です。相手に話しているうちに、「私ってそんなこと思ってたんだ」と、気づいた経験はありませんか？ 心のなかで形にならなかったことが、相手の力を借りて話すうちに「言語化」でき、それによって、自分を客観的に見る(離す)ことができるようになります、という効果です。

●「話す」は「放す」「離す」

さて、「話す」についてです。仲の良い友だちとあれこれ話す時間ほど、楽しいものはなく、あつという間に時間は過ぎていきます。

「話す」にもさまざまな効果があります。ひとつは「放す」です。ちょっとしたもやもや、心配ごと、腹が立つたことを、友だちに聞いてもらってすっきりした経験は誰にでもあると思います。「話す」ことで自分から「放す」ことができるわけです。「話す」のもうひとつの効果は「離す」です。相手に話しているうちに、「私ってそんなこと思ってたんだ」と、気づいた経験はありませんか？ 心のなかで形にならなかったことが、相手の力を借りて話すうちに「言語化」でき、それによって、自分を客観的に見る(離す)ことができるようになります、という効果です。

なかには、「自分の言いたいことだけを話す人」、「感情的にものを言う人」もいます。その人が強く話せば話すほど聞き手に不快感を募らせ、肝心なことが伝わらないのが「話す」のおもしろいところ。前提として「本当に伝えたいことは何か」「相手への尊重はあるか」を大切にしたいですね。

また「話す」ことは心と

も大きな結びつきがあります。誰かひとりでも安心して話ができる相手がいることは、とても重要なことだといえます。

SNSはとても便利です。ちょっとしたことならメッセージを送って済ませることが出来ます。でも、絵文字をどれだけつけても、直接話したときに覚える温かさや思いが通じ合った瞬間みたいなものにはかなわないと思います。

話すことと聞くことは、人間がもつ最も重要な能力のひとつです。話すことで自分を表現し、聞くことで相手を理解して、人間関係や仕事の成果を向上させることができます。だからこそお互いがお互いの言葉に耳を傾けて、言葉に思いやりを込めて話す。そんな会話であふれれば、大人にとっても子どもにとっても安心できる居場所が増えるのではないかなと思います。

次号7月号は、
④その姿勢やしぐさ、
大丈夫ですか？(好印象になるために…)を
お届けします。

保育園・認定こども園をたずねて



吹田市

地域とつながる
保育を展開千里山やまて学園
幼小連携型認定こども園

園は、阪急千里線豊津

吹

田市の千里山やまて学園から徒歩5分の閑静な住宅街にある定員120人の幼児連携型認定こども園です。昭和26年に阪急千里線関大前駅の西側に開設され、昭和34年に現在地に移転。その際、現



▲ サッカー指導で体力作り



▲ 創立73年を迎える千里山やまて学園

在の園名に変更されました。地域子育て支援活動に熱心で、0〜2歳児対象の月1回の登録制親子教室「クラブベアーズ」や、地域の体育館で行う「あそぼうK.A.」など

社委員さんとともに子育てサロンを開催されています。教育・保育目標は「心も体も元氣な子」。リトミックと造形活動では「感じる心」「想像力や創造力」の発達を促し、

サッカー指導やマラソンなどを通して体作りを行っています。発達支援保育にも力を入れます。また、地域とのつながりを大切にされており、地区民生委員児童委員と福

熊井茂治園長先生は「一人ひとりの子どもにあった保育・教育を行うのに重要なのは、ゆとりある職員体制です。そのためにも、継続して働きたいと思ってもらえる職場作りに努めたい」と語られました。

後、仙台で盛んになったといわれています。当初、職員の皆さんは見様見真似で踊っておりましたが、実際に仙台で「すずめ踊り」を見学したり、堺すずめ踊り連盟の方々にご指導していただき、保育士のお離子による迫力ある踊りになりました。

「素直で謙虚な明るい子」「最後までやり遂げる粘り強い子」「生活ルールの守れる子」を育てようがんばりました。

堺市

親しまれる
保育園に堺東保育園
幼小連携型認定こども園

園

南

海高野線堺東駅、JR阪和線三国ヶ丘駅から徒歩15分の住宅地にある堺東保育園は昭和54年、定員90人で開園。地域の待機児童解消のため、定員を平成12年に120人、17年に150人に増やし、平成27年度には幼保

連携型認定こども園へ移行されました。

後、仙台で盛んになったといわれています。

い、と決意をうかがい、園を後にしました。

モットーは「親しまれる保育園」。保護者と職員との人間関係を大切に、子育てに取り組んでおられます。「遊びのなかから社会生活に必要なものを身につける」という方針のもと、園児たちはのびのびと遊びを楽しんでいます。

特徴的な取り組みに、15年前から運動会で披露されている「すずめ踊り」があります。これは慶長年間、堺の石工が青葉城築城のために仙台へ赴いた際に踊ったもので、その

「素直で謙虚な明るい子」「最後までやり遂げる粘り強い子」「生活ルールの守れる子」を育てようがんばりました。



▲ クリーム色の2階建園舎

しんぱ
初心
忘るべからず

「人間の世を渡るにも、一代のうちには、渡を越すという所多かるべし。」(宮本武蔵『五輪書』より)

この4月、新園舎が完成しました。2年間の工期中、間にあわないのではないかと何度も考えさせられるほど、旧城下の街並みでは、本当に苦勞の多い現場でした。

しかし、関わる方々の惜しみないご尽力と、職員の熱意により、想像を上回る素晴らしい園舎となりました。「瀬戸」をいかに感じとり、それを「渡って」いくかが大事。剣の勝負や人生にもたびたび訪れる瀬戸際を乗り越えた経験(初心)を忘れないようにしたいと思います。

人生110年時代、新しい環境のもと、時分の花に慢心することなく、いくつになっても初心に出あえるよう挑戦することを、これからも心掛けたと思います。

(五風会S・T)